



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エスティック
コード番号 6161 URL <http://www.estic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 弘
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 伊勢嶋 勇

TEL 06-6993-8855

四半期報告書提出予定日 平成27年11月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年3月21日～平成27年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,743	—	276	—	308	—	196	—
27年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 201百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	144.17	—
27年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成28年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,380	3,871	87.9
27年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,850百万円 27年3月期 100百万円

(注) 平成28年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年3月21日～平成28年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,431	—	627	—	657	—	404	—	297.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、平成28年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	1,471,000 株	27年3月期	1,471,000 株
28年3月期2Q	111,300 株	27年3月期	111,300 株
28年3月期2Q	1,359,700 株	27年3月期2Q	1,359,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年11月5日にアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、円安、株高を背景に企業業績や雇用情勢の改善により、ひきつづき緩やかな景気回復基調が続きました。

世界経済は、中国をはじめとしてアジア新興諸国の景気下振れなどによる景気鈍化への不安材料がある一方で、米国での個人消費、住宅投資の拡大による景気回復が引き続き顕著で、欧州における金融危機も収束方向に向かい、世界全体では総じて緩やかな景気回復傾向で推移しています。

このような状況のなか、当社主力販売先である自動車産業界における設備投資の状況につきましては、国内市場では円安による輸出環境の改善や堅調な景気回復基調を背景に、ユーザー各社は引き続き積極的な設備投資計画を推進しております。

また、海外市場では中国市場において景気鈍化による慎重な設備投資姿勢やタイ市場での景気回復の遅れがあるものの、米国市場では堅調な経済環境を背景に受注が拡大傾向で引き続き推移しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高1,743百万円、営業利益276百万円、経常利益308百万円、四半期純利益196百万円となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

(注) 当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、4,380百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金1,216百万円、有形固定資産1,125百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、509百万円となりました。主な内訳は、買掛金158百万円、退職給付に係る負債131百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、3,871百万円となりました。

(注) 当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度末との比較は行っておりません。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は709百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー別の状況は次のとおりであります。

(注) 当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期との比較は行っておりません。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは55百万円の支出となりました。

これは主に、税引前四半期純利益308百万円の増加要因があった一方、たな卸資産の増加額101百万円、法人税等の支払額159百万円などの減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは52百万円の支出となりました。

これは主に、投資有価証券の償還による収入100百万円の増加要因があった一方、有形固定資産の取得による支出147百万円などの減少要因があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは74百万円の支出となりました。

これは、配当金の支払額74百万円の減少要因があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績につきましては、概ね年初計画に近い状況で推移しており、平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、平成27年6月23日付の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」において公表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことに伴いESTIC (THAILAND) CO., LTD. 及びESTIC AMERICA, INC. を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成27年9月20日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	761,593
受取手形及び売掛金	1,216,043
商品及び製品	180,273
仕掛品	117,362
原材料	461,473
繰延税金資産	59,125
その他	82,144
貸倒引当金	△3,816
流動資産合計	2,874,200
固定資産	
有形固定資産	
土地	813,440
その他(純額)	312,141
有形固定資産合計	1,125,582
無形固定資産	
投資その他の資産	7,051
投資その他の資産	
繰延税金資産	39,781
その他	334,787
貸倒引当金	△800
投資その他の資産合計	373,768
固定資産合計	1,506,401
資産合計	4,380,602

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成27年9月20日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	158,774
未払法人税等	90,818
賞与引当金	37,471
役員賞与引当金	10,000
その他	75,136
流動負債合計	372,199
固定負債	
退職給付に係る負債	131,290
その他	5,527
固定負債合計	136,817
負債合計	509,017
純資産の部	
株主資本	
資本金	557,000
資本剰余金	639,750
利益剰余金	2,814,023
自己株式	△217,684
株主資本合計	3,793,089
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	6,689
為替換算調整勘定	50,324
その他の包括利益累計額合計	57,013
少数株主持分	21,481
純資産合計	3,871,584
負債純資産合計	4,380,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年9月20日)
売上高	1,743,450
売上原価	1,105,917
売上総利益	637,532
販売費及び一般管理費	360,711
営業利益	276,820
営業外収益	
受取利息	1,309
受取配当金	1,184
為替差益	4,102
デリバティブ償還益	2,120
持分法による投資利益	22,057
その他	1,107
営業外収益合計	31,881
営業外費用	
雑損失	143
営業外費用合計	143
経常利益	308,559
税金等調整前四半期純利益	308,559
法人税、住民税及び事業税	96,294
法人税等調整額	15,611
法人税等合計	111,905
少数株主損益調整前四半期純利益	196,653
少数株主利益	624
四半期純利益	196,028

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成27年3月21日
至平成27年9月20日)

少数株主損益調整前四半期純利益	196,653
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	311
為替換算調整勘定	1,500
持分法適用会社に対する持分相当額	3,219
その他の包括利益合計	5,030
四半期包括利益	201,684
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	201,124
少数株主に係る四半期包括利益	559

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	308,559
減価償却費	20,661
貸倒引当金の増減額(△は減少)	671
受取利息及び受取配当金	△2,494
為替差損益(△は益)	△1,829
持分法による投資損益(△は益)	△22,057
デリバティブ償還損益(△は益)	△2,120
売上債権の増減額(△は増加)	△37,113
たな卸資産の増減額(△は増加)	△101,509
仕入債務の増減額(△は減少)	10,475
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,886
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	10,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,744
未収消費税等の増減額(△は増加)	△20,506
その他	△80,473
小計	100,894
利息及び配当金の受取額	3,333
法人税等の支払額	△159,797
営業活動によるキャッシュ・フロー	△55,569
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△40,004
定期預金の払戻による収入	40,000
有形固定資産の取得による支出	△147,008
無形固定資産の取得による支出	△1,011
投資有価証券の取得による支出	△2,244
投資有価証券の償還による収入	100,000
その他	△2,208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△74,797
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,797
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,312
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△178,531
現金及び現金同等物の期首残高	888,367
現金及び現金同等物の四半期末残高	709,836

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。